

学校の沿革

昭和12	1月	東京府北多摩郡立川第二尋常小学校開校 校長高橋狂造(児童数483名)	
	3月	落成式 開校記念日	
15	12月	東京府立川市立第二尋常小学校と校名変更	
16	12月	東京府立川市立第二国民学校と校名変更	
18	7月	東京都立川市立第二国民学校と校名変更	
	12月	小池嘉一校長就任	
19	4月	東京都立川市国民学校と校名変更	
22	4月	東京都立川市立錦小学校と校名変更	
23	9月	窪 茂校長就任	
27	3月	開校15周年記念式典挙行(児童1,370名)	
28	4月	東京都立川市立第三小学校と校名変更	
29	2月	立川市教育委員会指定教科外活動研究発表	
32	4月	渡辺孝男校長就任	
33	3月	第七小学校開校(児童数1,001名 児童分離547名)	
35	4月	中村宗雄校長就任 講堂落成	
36	2月	フー儿完成	
37	3月	創立25周年記念式典挙行(児童845名)	
	11月	立川市教育委員会指定掲懸覚教育研究発表	
39	11月	立川市教育委員会指定放送教育研究発表	
43	7月	新校舎落成	
45	4月	馬場信虎校長就任	
47	3月	創立35周年記念式典挙行(児童552名)	
48	4月	下村義武校長就任	
51	4月	立川市教育委員会研究実践校指定(たしかな学習指導)	
52	3月	創立40周年記念式典挙行(児童548名)	
53	4月	山田欽也校長就任	
54	3月	校庭拡張(都用地買収移転登記完了)	
57	3月	大小フー儿完成	
58	3月	体育館改築完了	
59	4月	田中正雄校長就任	
62	3月	創立50周年記念式典挙行(児童591名)	
63	4月	東京都児童生徒のボランティア活動普及事業協力指定校	
平成	2	4月	大野義久校長就任
	6	4月	創立60周年記念式典挙行(校内のみにて)
	9	3月	平成8・9年度「立川市健康づくりモデル研究校」
	10	2月	東京都国画工作北多摩大会(三小会場)
	12	4月	黒田午左男校長就任
	12	4月	立川市教育委員会研究協力校研究発表(基礎基本の定着を図る指導法の工夫)
	15	4月	児玉光郎校長就任
	17	11月	立川市教育委員会学力向上推進校内研究発表
	19	3月	創立70周年記念式典挙行
	21	1月	南校舎耐震補強工事完了
			東京都教育委員会人権尊重教育推進校研究発表
	10月		北校舎耐震補強工事完了
	22	2月	東京都教育委員会スポーツ教育推進校指定
	23	4月	小池慎一郎校長就任
	24	4月	井上和芳校長就任
			東京都教育委員会スポーツ教育推進校研究発表
	3月		東京都教育委員会学力向上推進優秀校表彰
	9月		校庭一部芝生化
	10月		東京都教育委員会環境教育優良校表彰
	26	1月	平成24・25年度立川市研究協力校研究発表(特別活動)
	27	4月	立川市教育委員会学力向上推進研究校指定
	28	4月	立川市教育委員会学力向上推進研究校研究発表
	29	3月	創立80周年記念式典挙行(児童520名)
	30	3月	東京都教育委員会道徳教育推進拠点校研究発表
	31	4月	内野康之校長就任(第16代校長)
令和元	5月		イングリッシュルーム設置
	2月		学校運営協議委員会初開催
	3月		ヤングアメリカンズ開催
	2月		新型コロナウイルス感染症対策による臨時休校
	3月		立川市教育委員会教育力向上推進モデル校オンライン研究発表(体育)
	4月		田村聡校長就任(第17代校長)

〈児童数〉 (令和4年6月1日現在)

児童数	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	総計
84	102	89	102	77	104	558	
3	3	3	3	2	3	17	

〈教職員一覧〉 (令和4年6月1日現在)

校長	田村 聡	副校長	上野 健
主任教諭	中村 直也	主任教諭	岸山 和香奈
指導教諭	半野田 恵		

担当	氏名	担当	氏名
1年1組	松橋 悦子	小 林 菜穂子	
1年2組	塚越 裕己	渡 辺 礼衣	
1年3組	根本 翠	原 嶋 茂樹	
2年1組	中 島 睦美	柳 本 薫夫	
2年2組	松沢 翔馬	森 田 長夫	
2年3組	高橋 雄希	吉 村 朗子	
3年1組	上嶋 桂太郎	森 田 英之	
3年2組	古 伸 浩	小 林 直人	
3年3組	井上 伸太	小 林 幸子	
4年1組	奥住 弘晃	小 宮 健二	
4年2組	竹田 律子	雨 本 理恵	
4年3組	中村 直也	佐 藤 恵美子	
5年1組	宮原 靖卓	山 中 徳子	
5年2組	岸山 健	相 田 多恵子	
6年1組	山根 昭裕	相 田 裕子	
6年2組	前田 明日香	鎌 井 妙子	
6年3組	下田 美好	今 野 久美子	
音 楽	半野田 秀一	栗 仲 美由紀	
図 工	鶴内 和香奈	星 添 瑠	
外 国 語	細田 佳奈	子 世と健徒の支援員	
習 熟 度 別 指 導	田畑 佳子	通 訳 協 力 員	
養 護	渡辺 敏子	通 訳 協 力 員	
休 休	加藤 由佳里	通 訳 協 力 員	
講 師	吉岡 一彦	学 校 管 理 員	
講 師	片岡 早苗	学 校 管 理 員	
介 助	田部 直治	学 校 管 理 員	
介 助	武部 直子	学 校 管 理 員	
A	マヤベクトナルド	学 校 庭 開 放	
副 校 長	宇佐見 なつみ		

〈学校医〉

内 科	松生 恒夫	耳 鼻 科	松田 武雄
眼 科	神園 純一	齒 科	中村 伸
整 形 外 科	古岡 邦人	薬 劑 師	後藤 正光

〈案内図〉

- JR立川駅南口下車
..... 徒歩15分
- JR西国立駅下車
..... 徒歩10分
- モノレール立川南駅下車
..... 徒歩15分



創立86周年 令和4年度 学校要覧

いい顔 いっぱいの第三小



学校教育目標

- ◎ よく考え実行する子
- ◎ 思いやりのある子
- ◎ 健康でたくましい子

校歌

一 文化栄える武蔵野を
飾る第三小学校
新しき世の希望をば
自由と平和の花園に
理想の花と香らせて
世界の子どもと
手をつなげ

二 仰げ青空あるごとく
輝く第三小学校
学びの園の光浴び
清き心に咲かせたる
愛の花たば捧げ持ち
世界の子どもと
手をつなげ

西田 稔 作詞
井上 武士 作曲

立川市立第三小学校

校長 田村 聡

〒190-0022 東京都立川市錦町3丁目4番1号

電話 042-523-4448
FAX 042-529-0850
HPアドレス <https://www.tachikawa.ed.jp/es03>



「自分が好きな子・他人(ひと)が好きな子・地域が好きな子」の育成

教育目標がバランスよく姿に現れる子どもがいる学校

好学篤行(こうがくとっこう)・凡事徹底(ほんじてつてい)

- ◆「好学」…「勉強が好きでもっと学びたい」という意欲を育てます。
- ◆「篤行」…「まじめに努力する」態度を育てます。

例えば

「先言後礼(せんげんごれい)」
 …相手を見てあいさつの言葉を言った後におじぎ(礼)をする。
 「脚下照顧(きゃつかしようこ)」
 …下駄箱の靴と下駄箱の端をそろえて入れる。
 当たり前のように思うことでもきちんと意識して取り組むことができる児童を育てていきます。=凡事徹底

心が通い合う温もりのある学校にするために

- ◆「あいさつ、返事、後始末」など、生活指導の基礎・基本を徹底させます。
- ◆善悪の判断や正義感、ルールを守ることの大切さなどを重視し、規範意識や社会性を育てる生活指導を徹底させます。
- ◆学区内の立川第三中学校・第六小学校・第七小学校との小中連携や、近隣の幼稚園・保育園との交流を大切にしていきます。

令和4年度 三小の主な学校行事予定

4月	1学期始業式 入学式 1年生を迎える会 小中連携挨拶運動 履任式 全国学力学習状況調査(6)
5月	交通安全教室(1) 水道キャラバン(4) ヤチ救出(3) 野菜作り(2) 児童・生徒の学力向上を図るための調査(4・5・6) 運動会
6月	バレー部(5) フォーレアート鑑賞(5) 学校公開 祖祝教室(6) 水泳指導 歩行者シミュレーション授業(2) ハケ岳自然教室(5) 第1回学校運営協議会
7月	水泳指導 児童会・生徒会交流会(代表委) 下水道キャラバン(4) 1学期終業式
9月	2学期始業式 学校公開 道徳授業地区公開講座 落語キャラバン(4) 立川シビックプラザ(5)
10月	小中連携挨拶運動 自転車教室(3) 日光移動教室(6) 校外学習(1・2) 社会科見学(3)
11月	福祉授業(4) 三中訪問(6) 音楽会 就労時健康診断 第2回学校運営協議会
12月	小中連携三中校区音楽会(6) セーラー教室 社会科見学(4) 校外学習(6) 認知症サポーター養成講座(4) 市民科救命講習(6) 2学期終業式
1月	3学期始業式 校外学習(5) 小中連携挨拶運動 学校公開 校内書写展
2月	コミュニケーション能力向上授業(4) 幼稚園・保育園交流(1) フラワー活動発表会
3月	第3回学校運営協議会 6年生を送る会 修了式 卒業式

※令和4年6月1日現在の予定です

いきいきと学習する子どもがいる学校

教科担任制の充実を念頭に組み組む校内研究

- ◆教科担任制を軸に、より高い専門性をもって授業を行います。
- ◆そのために、今年度は教員個々の専門性を生かした4つの教科部会を編成して、よりよい授業を行うために研究を進めます。

【校内研究 研究主題】 深い学びを実現する児童の育成

- ◎国語部会
- ◎算数部会
- ◎体育部会
- ◎社会・道徳・専科部会

この4つの教科部会で、
研究主題に迫ります。

研究の視点①
「思考ツールの活用」…児童の思考過程を可視化し、協働的な学びがしやすくなる。

研究の視点②
「課題設定の工夫」…思考の活性化を図る。

研究の視点③
「振り返りの充実」…単元を通して学んだことを整理したり既習事項や他教科の知識を生かしたりして、学びを再構築する。

その他にも

- 新学習指導要領に基づいた指導を展開します。
- 1人1台タブレットPCを有効活用しながら、学力の向上を図ります。
- 年間を通して「東京ベーシックブリル(算数)」の活用にかを入れ、基礎学力の定着と向上を図ります。
- 読書活動の充実にかを入れます。
- 外国語の学習にかを入れます。
- 外国との交流を推進します。
- 家庭と連携しながら、学力の基礎となる「規則正しい生活」や「家庭学習の充実」にかを入れます。

安全に楽しく生活する子どもがいる学校

豊かな心を育てる「学級経営」を充実させます

- ◆児童自らがいじめのない、明るく楽しい学級を築くことができるように、学級力スタンダードを活用しながら思いやりや優しさ、協調性を育てます。

豊かな心を育てる「道徳教育」を充実させます

- ◆特別の教科・道徳の研究実績から、週1回の道徳授業を充実させます。
- ◆道徳授業地区公開講座を通して、地域とともに豊かな心をもつ子どもたちを育てます。
- ◆ていねいな言葉づかいを重視し、互いに尊重し合う雰囲気づくりに力を入れます。
- ◆ほめ、励まし、認め小さな成功体験をつんでたくさんの居場所と出番を作り自己肯定感を育てます。

豊かな心を育てる「生活指導」を充実させます

- ◆交通安全、防災、不審者への対応、SNSを含むネット上でのマナーなどについて、体験的・実践的な活動を通して身に付くよう指導します。そして、家庭とも連携しながら、安全に対する意識と行動力を高め、事件や事故の未然防止に努めます。
- ◆「SOSの出し方」の指導や講話を通して、自分の命を大切にできるようにします。

【特別支援教室「キラリ」】(毎週「火・木・金」が指導日)

- ・指導担当教員(第七小学校より巡回)
半田 奈七江 山田 豊 米田 陸王 高橋 晴菜
- ・特別支援教室専門員
佐藤 恵美子

【学校運営協議会】(学期に1回、年に3回開催)

- ・委員長 市川 敏夫(地域代表)
- ・委員 伊藤 正人(地域代表) 小川 妙子(地域代表)
- 志村 広一郎(地域代表) 杉浦 友和(PTA会長)
- 中島 寛(地域代表) 永島 康雄(地域代表)
- 田村 聡(校長) 上野 徹(副校長)
- 中村 直也(主幹教諭)